

ハーラーマン・ストライフ症候群の患者さんの眼科検査結果 を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 眼科 職名 専任講師
氏名 結城 賢弥
連絡先電話番号 03-5363-3821

このたび当院では、上記のご病気の患者さんの眼科検査結果を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力ををお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「9 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

ハーラーマン・ストライフ症候群の患者で、かつハーラーマン・ストライフ症候群友の会 唯結の会員を対象とする。

2 研究課題名

承認番号 20170269

研究課題名 Hallerman Streiff 症候群患者の眼所見

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部眼科学教室

4 本研究の意義、目的、方法

Hallerman Streiff 症候群は眼と頭や顔の異常を特徴とする先天疾患です。小さな顎や鳥人様顔貌と呼ばれる特徴的な容貌とともに、小眼球症、先天白内障や緑内障などを合併するとされています。患者は全世界に 200 名程度、日本には数十名程度存在するとされていますが、眼に関する多数例の報告はありません。本研究は Hallerman Streiff 症候群患者の眼所見を明らかにすることを目的としています。Hallerman Streiff 症候群患者の眼所見を明らかにし、次の世代の Hallerman Streiff 症候群の患者が、自分の眼がどうなっていくかを知ることができること、眼科医がまれな Hallerman Streiff 症候群の患者を診察する機会を得た時に治療の参考になるという意義があります。方法は Hallerman Streiff 症候群友の会 唯結 の患者、約 20 名に慶應義塾大学病院眼科外来にきていただき、視力、眼圧、屈折、角膜内皮細胞検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、眼底写真

撮影、光干渉断層計検査、眼軸長測定を行い、それら検査所見を検討いたします。

5 協力をお願いする内容

慶應義塾大学病院眼科外来にて視力、眼圧、屈折、角膜内皮細胞検査、眼軸長測定検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、眼底写真撮影、光干渉断層計検査を行い、それらの検査結果を利用します。それぞれの検査の身体的負担と時間的負担に関して記載します。視力検査は眼鏡枠をかけていただき 5m 先のランドルト環と呼ばれる指標の隙間が空いている方向を回答する検査で、検査時間は 5 分程度です。眼鏡枠をかける以外は非接触で痛みはありません。屈折ならびに眼圧検査は近視や遠視、乱視や眼圧という眼の内圧を調べる検査です。非接触の検査で痛みはありません。検査時間は 3 分程度です。角膜内皮細胞検査は角膜の後面に存在する角膜内皮細胞の数を測定する検査です。非接触の検査で痛みはありません。検査時間は 5 分程度です。細隙灯顕微鏡検査は細隙灯顕微鏡と呼ばれる顕微鏡を用いて角膜や水晶体の状態を見る検査です。非接触の検査で痛みはありません。検査時間は 3 分程度です。眼底検査では眼底という網膜や視神経の状態を直接観察します。非接触の検査で痛みはありません。検査時間は 5 分程度です。眼軸長検査では眼球のサイズを測定いたします。非接触の検査で痛みはありません。検査時間は 5 分程度です。眼軸長測定検査では、角膜混濁や白内障が強い患者様では測定が困難な場合があります。そのような場合は点眼麻酔を行い超音波のプローブを角膜に接触させて眼軸長の測定を行います。通常、痛みはありません。検査時間は 5 分程度です。光干渉断層計検査では光干渉断層計という器械を用いて網膜の病気を検査します。非接触の検査で痛みはありません。検査時間は 5 分程度です。眼底写真検査では眼底の写真を撮影いたします。非接触の検査で痛みはありません。検査時間は 5 分程度です。今回の検診では痛みを伴う検査もありません。また全ての検査は眼科の保険診療で一般的に行われている検査です。

6 本研究の研究資金

本研究は結城 賢弥の指定寄付を用いて行われます。結城 賢弥の指定寄付は現在、参天製薬、眼科杉田病院、出田眼科病院、下山眼科クリニック、千寿製薬から寄付をいただいております。

7 本研究実施期間日～2021 年 3 月 31 日

8 プライバシーの保護について

- 1) 本研究では患者さんの個人情報は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの検査結果は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものが一切わからない形で使用します。

9 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）により、検査結果の使用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

【研究責任者 結城賢弥】

お問い合わせ先：160-8582 東京都新宿区信濃町 35

慶應義塾大学医学部眼科学教室

tel : 03-5363-3821

対応する時間帯：平日午前 10 時から午後 5 時

以上